

2019年度学部入学の新3年生等で 令和4年度の教育実習を希望する方へ

本学では例年、教育実習の履修申込を実習前年の5月(令和4年度実習については令和3年5月)に各学部・研究科の掲示板を通じて周知し、申込書類を配付しています。

出身校での教育実習を希望する場合は、申込書類の配付を待たず、出身校への申込(または令和4年度教育実習申込期間の確認、予約登録等)を各自が行ってください。

特に 高等学校(仙台市内公立高校を含む)での教育実習を希望される方は、出来る限り「出身校」での実習が行えるよう準備を進めてください。(協力高校の申込区分はありますが、例年受入枠はほとんどありません。)

ただし、仙台市内中学校での教育実習については、協力校扱いとなるため、出身中学への事前申込は不要です。(大学へ申し込むだけでよい。)

《注意》

- ➔ 平成22年度入学者から「教職実践演習」(8セメスター)が必修です。
原則として「教職実践演習」履修前(7セメスター)に教育実習を終えるように計画を立ててください。

《実習前年度(令和3年度)授業履修について》

- ➔ 令和3年度中に、学生便覧に記載されている『教職に関する科目』の必要単位を修得しておくことが必要です。(実習科目の教科教育法・「道徳の理論及び指導法」(中学校での教育実習希望者)も含む。)